2025年度秋田県発達障害児者及び家族等支援事業

対象
発達障害(疑いを含む)のある
お子さんの保護者
定員18名

保護者向け
CARE認定ワークショップ

第1期(2日間)
2025年9月5日(金曜日)、9月22日(月曜日)

第2期(2日間)
2025年11月7日(金曜日)、11月28日(金曜日)

いずれも9時30分開始～12時30分終了(受付：9時00分～)

子どもとの間に温かな関係を築くための
基本的なスキルを
ロールプレイを通して学びます。
ワー クショップ参加者には参加証が発行され
学んだスキルをご自身が子どもと接するときに
生かすことができます。

【講師】(いずれもCARE-JAPAN認定ファシリテーター)

助産師　熊谷　真愉子　氏

秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田
臨床心理士・公認心理師　荒川　祐介　氏

秋田県立医療療育センター臨床心理部門
臨床心理士・公認心理師　西館　千瑛　氏

秋田県立医療療育センター臨床心理部門
公認心理師　矢萩　楓　氏

開催場所
秋田県立医療療育センター講堂兼視聴覚室（秋田市南ケ丘1-1-2）

お問合せ
秋田県発達障害者支援センターふきのとう秋田
TEL018-826-8030　（9:00～17:00、土日祝日を除く）

CARE （Child-Adult Relationship Enhancement）とは、
米国オハイオ州シンシナティこども病院で開発された、
子どもと関わる大人のための心理教育的介入プログラムです。
PCIT（Parent Child Interaction Therapy）などの
エビデンスの確認された心理療法をもとに作られました。

CARE とはこういうものです

☆子どもと接するときに大人がたくさん使うといいスキルと、
避けたほうがいいスキルを具体的に学びます
☆褒めるスキルを使って親子関係をより深めることを目的としています
☆CAREが主に対象とする子どもの年齢は２～７歳ですが、小学生、
中学生の子どもにもスキルを調整して使用することができます

CARE とはこういうものではありません

☆心理療法ではありません。そのため、医師や心理士に限らず全ての
大人が、子どもに接するときにCAREスキルを使うことができます
☆ 専門家受診が必要なほどの強度行動障害を治療するものではありません。
子どもとより強く安定した関係性を築くためのスキルと、困った行動に
日常の中で対応するコツを学ぶプログラムです
☆本研修では個別の事例について相談することはできません。あくまで
CAREに関する知識とスキルを学んでいただくことに重点を置いています。

お申込み

二次元コードを読み取っていただくか
ホームページ内からお申込みください

https://www.airc.or.jp/fukinotou-topics-cat/kensyukai/

第1期

第2期

締切り

第1期の締切りは2025年8月17日(日曜日)、
第2期の締切りは2025年10月19日(日曜日)です。
※期日前でも定員になり次第、締切ります。

連絡事項

・申込フォーム送信後、申込受付メールが送付されます。
・1日のみの参加はできません。両日ご参加ください。
・キャンセルの場合は、前日まで必ずご連絡ください
・研修内で玩具を使ったロールプレイを予定しています。